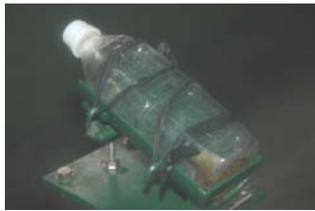


動物園からこんにちは

札幌市立伏見中学校

第2学年理科資料

こんにちは。動物園の「幅崎」です。今日は、賢い「動物の行動」の紹介です。前々回に紹介したボルネオオラウータンの「弟路郎」、なかなかの実力者ですよ。彼の食べるための行動をチェックします。



「弟路郎」の飼育舎は、ガラス窓とオリの間に作業空間があります。ですから、彼の手は、観覧者の前のガラス窓に届きません。でも、ガラス窓のすぐ前に甘い蜜の入ったペットボトルがあるではありませんか。どのように食べるのでしょうか？

ここであわてず「弟路郎」、飼育舎を見渡し、木の枝をゲットします。(もちろんこのためにおいてあるのですが。)次に枝をペ



ットボトルの口をめがけて「えい」、無事は入りました。細い棒をしっかり握る器用な手、棒の先がぶれないように支える筋力、正確にペットボトルの先を見る2つの目、まさに全身のいろいろな部分が連携している証拠です。(みなさんもチャレンジ!)あとは簡単、枝の先についた蜜をなめるだけです。と思ったら「蜜を手につけて、これをなめます。」「最後に手洗いか、口直しなのでしょうか、手に水をつけてなめます。」結構、几帳面ですね。

(霊長目 ショウジョウ科)



春のさわやかな季節、生徒手帳で入園できる円山動物園。連休中はすこし混み合いますが、無料特権はあと2年、(高校生以上は、1回600円、年間パスポートは1000円です。)じっくりと時間をかけて観察してわかったことを文章、スケッチ、デジカメなどでレポート、学校と動物園、両方に出してくださいね。では、また。

動物の分類方法

解説の中にある動物の分類方法について補足します。動物界(すべての動物)は、大きく「門」「綱」「目」「科」「属」「種」の6段階に分類されています

ニホンザルの分類の例

- ・門—脊椎動物門<背骨を持った動物>
- ・綱—哺乳綱<乳で子育てする動物>
- ・目—霊長目<サルの仲間>
- ・科—オナガザル科<サル類の一部>
- ・属—マカク属<オナガザル科の一部>
- ・種—ニホンザル となります。



では、私たち「ヒト」はどのように分類できるでしょうか？